

尾野見コミュニティ協議会だより N02

令和6年3月発行
尾野見コミュニティ協議会

会長あいさつ 大野 洋一

陽春の候、尾野見の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

令和6年が明けて、すばらしい年になってほしいと願っていましたが、海外では相変わらず戦争に明け暮れ、日本の能登地方では大地震が起きて多くの人が災害に遭い、亡くなった人も多く、自然災害の怖さを思い知らされた出来事でした。一刻も早い復旧を願うばかりです。

幸いに、私たちは普段通りの正月を迎えられたことに感謝したいと思います。

ところで、昨年の4月にコミュニティ協議会を立ち上げて活動してきました。また、コロナウイルスも感染法上2類から5類に引き下げられたことにより、活動を4年ぶりに再開する事ができました。全て以前通りとはいきませんでした。皆様のご協力にお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

今回のコミュニティだよりは、活動の様子をいくつか載せてあります。感想なりありましたらお寄せください。今後も、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和5年度 of 主な活動を紹介します。

視察研修

今後の効果的な地域振興活動と自主財源確保を目的に、去る7月27日(木)に、当協議会役員6名の参加のもと、鹿屋市の「高隈地区コミュニティ協議会」の視察研修を行いました。高隈地区コミュニティ協議会は平成27年に地区内65団体が参加して設立されたもので、地域内外に向けた多くの地域活性化や自主財源に向けた活動を積極的に行っています。

活動内容は内外にわたり非常に多岐にわたるもので、当日は、高隈地区の役員の方に詳細な説明を受け多くの情報を得ることができ、今後の協議会運営を進めていく上でたいへん参考になる有意義な研修でした。



校区球技大会

去る7月16日(日)に、尾野見小学校で恒例の校区球技(グラウンドゴルフ)大会を実施しました。本大会は、老若男女の健康向上と交流促進を目的として実施するもので、一般の部と小学生の部に分かれて実施され、今年度の参加者は一般参加20チーム約100名、小学生参加19チーム約80名という状況でした。当日は午前中の1ゲームの実施でしたが、参加者は、和気あいあいの雰囲気な中、日頃の練習の成果を発揮すべく一生懸命プレーを行っていました。



合同秋季大運動会

去る9月24日(日)、尾野見小学校とコミュニティ協議会の合同秋季大運動会が実施されました。

コロナ禍が収束したために4年ぶりに実施されるもので、当日はさわやかな秋晴れのもと、8種目の競技に多数の地域の方が参加し、小学生と共に運動会を久しぶりに楽しんでいました。また、実施にあたっては、協議会も運動会の各種係の担当など運営協力を行いました。地域活性化には小学校の連携協力が必要不可欠なものです。今後も合同秋季大運動会を継続し、小学校との連携・交流を深めて地域活性化に繋げていきたいと思いをします。



イルミネーション設置

毎年恒例のイルミネーションの設置事業を、12月9日(土)に行いました。この事業は、地域の冬場の情景作りのために毎年実施しているもので、今年も昨年同様さゆり保育園前の空き地に設置しました。当日はたくさんのイルミネーションが所せましと設置され、12月15日(土)に点灯式が実施されました。1月15日(月)まで毎晩点灯され、通行者や地域の方に明るく暖かい情景を提供し、クリスマスの雰囲気醸し出していました。



ミニ門松づくり体験

去る12月9日(土)、尾野見小学校体育館で「ミニ門松づくり体験事業」を実施しました。この事業は、小学生たちにミニ門松づくりを体験してもらって、日本の正月の伝統文化である門松づくりを子供たちに継承し、併せて、出来上がった門松は自宅に持ち帰って飾ってもらうことで、正月の雰囲気を醸し出すために毎年実施しているものです。今年は約50名の参加があり、参加者は手作りのミニ門松づくりに一生懸命取り組んでいました。地域の「伝統文化の継承」はコミュニティ協議会の重要な活動の一つです。このミニ門松づくり体験事業も、門松という日本古来の伝統文化を子供たちに継承していくもので、コミュニティ協議会の一つの使命として今後も継続して実施していくことにしています。



七草祝い

1月7日(日)9時より地区公民館において、恒例の七草祝いを実施しました。七草祝いは、1月7日に数えて7歳を迎えるお子様が、無病息災を神社で祈願する鹿児島県の行事で、薩摩藩の時代から続いている伝統的な儀式です。今年度は尾野見地区では8名(男子2名、女子6名)の対象の子どもたちがおり、保護者同伴のもと羽織袴、着物の晴れ着で参加していました。神事が行われ、子供たちの無病息災・成長祈願を祈願しました。子供たちの今後の健やかな成長を願っています。

